

平成26年6月6日
海事局船舶産業課

国際海事展「ポシドニア2014」（ギリシャ） 官民挙げての船舶省エネ技術売り込み

2014年6月2日（月）から6日（金）までの間、ギリシャ・アテネで開催された国際海事展「ポシドニア*12014」において、我が国の造船・船用事業者27社*2が参加し、世界最高水準の我が国の船舶省エネ技術を官民挙げて売り込みました。

2日の開会式には、同国のアントニス・サマラス首相及びミルティアディス・バルビチオティス海運・海事・エーゲ海大臣が、我が国展示ブースを訪問し、西林 駐ギリシャ大使が日本展示ブースを案内しました。

4日に国土交通省及び日本船舶輸出組合等が開催したセミナーには、ギリシャ船主を中心に総勢250名を超える参加があり、二重反転プロペラ、省エネ・低環境負荷エンジン、低摩擦塗料、航海支援システム等の技術に加え、公的金融スキームも紹介し、日本船舶・製品の優位性をアピールしました。*3。講演後の質疑においても省エネ技術の費用対効果等に関して、活発な議論が行われ、セミナー終了後には講演した企業の展示ブースに大勢の海外船主等が訪れました。

本海事展での展示やセミナーの開催により、我が国造船・船用製品の受注力強化が期待されることから、引き続き官民を挙げた取り組みを推進してまいります。

*1 国際海事展ポシドニア：1969年以来2年に一度、ギリシャ・アテネで開催される国際海事展。（前回Posionia2012には、92か国から1,870企業が展示、来場者は18,547人で、本年はこれを大幅に超える見込み。5日時点では集計結果は未公表）

*2 我が国展示企業（順不同）

今治造船、JMU、川崎重工、三菱重工、三井造船、名村造船、大島造船、サノヤス造船、佐世保重工、新来島どつく、住友重機（以上造船事業者）、東化工、ダイハツ、富士貿易、三菱重工船用機械エンジン、エコマリン技術研究組合、横河電子機器、日立造船、日本ペイントマリン、眞鍋造機、三浦工業、大晃機械工業、ヤンマー、ナブテスコ、浪速ポンプ、東部重工業、シンコー（以上、船用工業事業者）

*3 セミナー講演者等

開会挨拶：日本船舶輸出組合理事長 釜理事長（（株）IHI 会長）

ポシドニア国際海事展（株）ボコス氏

基調講演：国土交通省海事局船舶産業課 大坪課長

講演：日本海事協会 上田会長

日本船用工業会 中島会長（ナカシマプロペラ（株）社長）

造船企業：JMU、川崎重工業、佐世保重工業

船用工業：ダイハツ、三菱重工船用機械エンジン、ヤンマー、横河電子機器、日本ペイントマリン、東化工

閉会挨拶：西林 ギリシャ駐箚特命全権大使



日本ブース（Japan Pavilion）開場式



ギリシャ首相の日本展示ブース訪問



釜 日本船舶輸出組合理事長
セミナー開会挨拶



中島 日本船用工業会会長
セミナー開会挨拶



西林 在ギリシャ大使
セミナー閉会挨拶



セミナー会場全景

【問い合わせ先】

国土交通省海事局船舶産業課 上園、伊藤、篠原
(代表) 03-5253-8111 (内線) 43-641、43-635
(直通) 03-5253-8634 (FAX) 03-5253-1644